

様式第 1 号（第 8 条関係）

令和 7 年 6 月 16 日

日立市公共交通会議会長 山 田 稔 殿

申請者 住所又は所在地

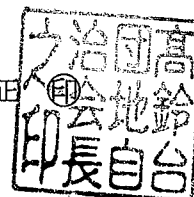
日立市高鈴町 5-4-4 （佐藤 方）

団体等の名称

高鈴台団地 公共交通委員会

氏名又は代表者氏名

高鈴台団地自治会 会長 佐藤 晴正



令和 6 年度日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成金交付申請書

令和 6 年度において、下記のとおり助成していただきたく、日立市公共交通会議地域公共交通

利用促進活動助成金交付要項第 8 条の規定により申請します。

記

- 1 助成事業の名称 日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成事業
- 2 助成金の名称 日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成金
- 3 助成金の額 金 75,000 円
- 4 添付書類
 - (1) 事業計画書
 - (2) 収支予算書

事業計画書

助成事業計画	事業名称	日立市公共交通会議地域公共交通利用促進活動助成事業
	実施場所	日立市高鈴町5丁目
	事業目的	高鈴台団地への路線バスはバス利用者、特に高齢者にとって継続と維持が大変重要になっている。高鈴台団地自治会（令和7年4月、世帯数315）は令和7年度の自治会定期総会において、前年度と同様に団地高齢化、少子化対応の事業の一つとして団地の公共交通手段確保のため「バスに乗ろう」の活動を継続することが決まった。 当団地への路線バスは、平日だけでなく土日祝日も団地内を巡回するバスルートがあることが特徴である。ここ数年、退職者の増加や通学者の減少により、団地内停留所の年度ごとの乗降人数は減少しているものの、市役所交通広場～ヒタチエ前を経由する昼間の団地内巡回バスの便は乗降者数を維持している。パートナーシップ協定による乗車促進策の効果が表れていると思われる。 毎年、市から公共交通利用促進活動助成金により、利用促進活動を行っている。具体的には主に次の活動をしている。①幹事会や班懇談会において、バスの乗車状況や、バス運行に関する情報を提供。②バス乗り方教室を毎年開催。③乗車状況を広報誌「公共交通委員会だより」で報告。④「公共交通委員会だより」による公共交通の話題や乗車促進の啓蒙。⑤バス～列車ダイヤ連動の時刻表の発行。⑥パートナーシップ協定や活動方針について三者会議、団地内の連絡会議等を行っている。また、今年度より、⑦高鈴台団地外の仲町地区で高鈴台団地路線バスを利用している方々にもバス運行に関する情報等を提供し、利用促進の輪を広げている。 高鈴台団地路線バスの継続と利用促進は極めて大切である考え、乗車促進事業を今後も継続する。今年度の目標乗車率は、少子高齢化を背景に、昨年度比100%に設定した。 本事業の目的は、団地住民の移動手段確保のため、バス利用促進活動を継続し、公共交通の重要さを団地住民に認識してもらい、乗車率の向上、バスの利用促進に取り組むことにある。さらに、地域の方々の外出の機会を確保し、住民の心身の健康維持にも資することを目標にする。
	事業内容	公共交通利用促進のためのキャンペーンの企画と実施 （1）バス利用状況、バスの話題等の「公共交通委員会だより」の発行 （2）JR日立駅列車時刻と団地バス便時刻の連動型時刻表の発行 （3）子どもによるバスに関する作文作成、子ども向けバス乗り方教室 （4）乗車ポイントを含むバス停の環境整備（バス停花壇整備等） （5）のぼり旗作成、幹事会等におけるバス乗車促進活動 （6）土日も含む昼行便のルート変更の効果検証の継続

期待される 効 果	団地の多くの方に幹事会/班懇談会やのぼり旗による広報、「公共交通委員会だより」発行による公共交通（バス）関連情報の周知、さらに、子どもたちにもバスに関心をもってもらい、バスを身近に感じてもらうことにより、公共交通の大切さやバス維持の必要性の認識向上と、バスの利用促進ができると期待される。
事業期間	① 4月～3月：幹事会/班懇談会によるバス乗車促進や利用状況報告 ② 4月～3月：バス停（乗車ポイントを含む）整備、のぼり旗整備、バス停花壇整備 ③ 10月～2月：「みんなでバスに乗ろう」の乗車促進作文（ポスター）を子どもたちに作成してもらい、それを広報 ④ 12月～3月：バス利用状況やバス関連記事の「公共交通委員会だより」およびJRダイヤ改正/バス時刻改正時の時刻表の作成と発行
総事業費	76,500 円
特記事項	

補助事業等に要する経費の内訳						
区分	内 容	単位	数量	単価	金 額	適 用
				円	円	
	チラシ作成費	部数	500		30,000	A4 版の公共交通だより 発行
		部数	1000		12,000	A3 版バス～JR 乗継時刻 表、名刺サイズ時刻表
	のぼり旗作成費	枚	4	3,500	14,000	
	チラシ原稿作成用 消耗品費	一式			7,500	インク、コピー用紙他
	写真・ポスター用 消耗品費	一式			4,000	画彩、画用紙、インク
	バス停整備費	一式			9,000	バス停および乗車ポイ ントの時刻表示板、花 壇等の整備

備考 この様式は、必要に応じ適宜修正し、又は別に明細書を添えて説明することができる。

様式第3号（第8条関係）

収 支 予 算 書

1 収入 (単位 円)

項 目	予 算 額	摘 要 (積算根拠等)
公共交通利用促進活動助成金	75,000	
高鈴台団地自治会費	1,500	
合 計	76,500	

2 支出 (単位 円)

項 目	予 算 額	摘 要 (積算根拠等)
チラシ作成費	42,000	
のぼり旗作成費	14,000	
チラシ原稿作成用消耗品費	7,500	
写真・ポスター用消耗品費	4,000	
バス停整備費	9,000	
合 計	76,500	

備考 (1) この収支予算書は、助成事業に係る予算に限り作成すること。